

## 平成23年度 第15回 教育研究評議会議事概要

日 時 平成24年3月26日（月）14：30～16：05  
場 所 事務局第一会議室  
出席者 別紙のとおり

### 議 題

#### 1. 平成24年度国立大学法人福岡教育大学年度計画（案）について （議題1の別紙）

理事（企画・教育研究・附属学校担当）から、資料に基づき、説明があった。

評議員から、年度計画番号3-1に関して、eラーニングの試行とは具体的にどのように行うのかという発言があった。

評議員から、放送大学に高校生向けの内容を大学生が再履修するためのコンテンツがあり、平成24年度については、インターネットに接続する方法で、約200名の学生に対して1科目を受講させて学生に評価させる。それにより、本学が求めている補修・補完教育に相応しいかを判断したいと考えているとの説明があった。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

#### 2. 附属図書館、情報処理センター、情報推進課及び学術情報課の統合（案）について （議題2の別紙）

理事（企画・教育研究・附属学校担当）から、資料に基づき、説明があった。

評議員から、教員は兼任という体制になるため、業務分担などの作業に入る前に面談等により当該教員から意見を聴く機会を設けていただきたい旨の発言があり、学長から、役員会が責任をもって対応する旨の説明があった。

評議員から、講座への転籍ということになるが、資格審査を行うことになるのかとの発言があり、学長から、資格審査は行わない旨の説明があった。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

#### 3. 平成25年度以降の教育実習システム改善の基本方針について （議題3の別紙）

副学長（教育組織・カリキュラム改革担当）から、平成25年度カリキュラム改訂に合わせて、平成25年度以降の教育実習システム改善の基本方針を制定することについて、資料に基づき、説明があった。

評議員から、以下のような意見等があった。

- ① 実習期間に関して、例えば、物理的に初等教育の副免が取得できないという方針になって、学生が困ることがないように十分に関係委員会や事務局で調査していただきたい。
- ② 教育実習における前期と後期、授業における前期と後期という表現が混在し、区別されていないため、きちんと整理していただきたい。
- ③ 研究実習は、いろいろな制約があり、受講生が少ないため、内容も考慮しながら検討していただきたい。

学長から、今回の意見を考慮して基本方針を作成する旨の回答があった。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

#### 4. 国立大学法人福岡教育大学諸規程の制定について

(議題4の別紙)

##### (1) 福岡教育大学教授会規程(一部改正)

教育学部長から、「国立大学法人福岡教育大学特任教員選考規程」第3条の規定に基づき、特任教員の選考を教授会の審議事項とする場合が生じることに伴い、「福岡教育大学教授会規程」を一部改正することについて、資料に基づき、説明があった。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

#### 報告事項

##### 1. 福間研修センターの取扱いについて

理事(企画・教育研究・附属学校担当)から、建物の老朽化に伴い、福間研修センターを平成23年度限りで廃止することについて、報告があった。

#### その他

##### 1. 平成23年度修了生について

理事(企画・教育研究・附属学校担当)から、平成23年度修了式において、奇異な格好で出席した修了生がいたことについて、その状況説明と、そのことに対し、意見を伺いたい旨説明があった。

評議員から、以下のような意見等があった。

- ① 修了後のことになるため、当該大学院生に対する何らかの処置は難しいのではないかと。列席していたが気づかなかった。これからは事前指導が必要になるということになるのか。
- ② 詳細な事実確認があった後でなければ、この場で判断することは難しい。
- ③ 学内での様々な儀式や儀礼の時に一定程度のドレスコードみたいものを考えることが有り得るのか。そのようなものを前もって通知するなどして、事前指導を徹底すべきなのか。反省点も含めて、検討する必要があるのではないかと。
- ④ 式典の途中で目撃したが、大事な式典を台無しにしていたと思う。

監事から、以下のような発言があった。

壇上から見て、非常に目立っており、一般社会の目線から、到底容認できる範囲ではない。その格好で出席した理由と背景について確認し、指導教員にその善し悪しを正していただき、これまでの指導、内容がどのようなものであったかの報告を受けたい。

学校現場において、そのような生徒等がいたときに引っ張り出さなければならない教員を送り出しているのが本学なので、そのことを重大に考えていただきたい。

今回、来賓の方からは、このような修了生を出していると思われることになった。この大学の信用を傷つけることの一の原因は、連れ出すことができなかった本学の不作為であったと考えている。

学長から、今回の事実や背景等について、調査をして報告したい旨の発言があった。

##### 2. 教育組織の見直しに係る入学定員について

評議員から、平成25年度の選抜方法の確認依頼が開始されたが、回答内容については、教育組織の見直しと関連するため、各講座が混乱しないように回答方法を示していただきたい旨の発言があり、理事(企画・教育研究・附属学校担当)から早急に対応したい旨の回答があった。

### 3. 第11回本会議の議事概要の修正について

大学院教育学研究科長から、第11回本会議の議事概要について、教授会の結果に関する教育学部長の発言の部分が事実と異なっているため修正願いたい旨発言があり、『…「教育組織は平成25年度は変更せず、一年かけて議論すること」について、票決を行い…」とあるのは、『…「教育組織は平成25年度は変更せず、一年かけて議論すること」について、確認し、原案について、票決を行い…」に修正することが確認された。

### 4. 次回の開催日程について

次回の会議を、平成24年4月20日（金）14：30～、事務局第一会議室で開催することとした。

## 説明資料等

- 議題 1 の別紙 1      ・ 第二期中期目標・中期計画・平成 2 4 年度年度計画（案）      （H24. 3. 26  
第 1 5 回教育研究評議会）
- 議題 1 の別紙 2      ・ 平成 2 4 年度年度計画原案（評価作業主体等からの意見のまとめ）
- 議題 2 の別紙 1      ・ 附属図書館，情報処理センター，情報推進課及び学術情報課の統合につ  
いて
- 議題 2 の別紙 2      ・ 附属図書館，情報処理センター，情報推進課及び学術情報課の統合につ  
いて（教授会における意見聴取）
- 議題 3 の別紙      ・ 平成 2 5 年度以降の教育実習システム改善の基本方針について
- 議題 4 の別紙      ・ 福岡教育大学教授会規程新旧対照表